令和6年度 上三川町立本郷北小学校学校経営ビジョン

【学習指導要領】

○社会に開かれた教育課程 子供たちに求められる資質・能力とは何かを明確にし、社会と共有

生きて働く知識・技能 未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力 学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力 ・人間性

【栃木県教育振興基本計画2025】 ―とちぎ教育ビジョン― (2021 ► 2025)

○基本理念 とちぎに愛情と誇りをもち 未来を描き ともに切り拓くことのできる 心豊かで たくましい人を育てます

【上三川町教育大綱】

- ○基本理念 **『学び合い、育ち合い、つながり合う』教育のまちづくり**
- ○目指す人間像(1)生涯にわたって自ら学び、自ら考え、行動する人 (2)豊かな心と健やかな体を育む人
 - (3) 多くの世代と交流し、他者との関わりを大切にする人 (4)様々な問題の解決に向け、他者と協働して、進んで社会に貢献できる人

【学校評価】「自己評価・学校関係者評価・保護者アンケート・児童アンケート・学力テスト・学級カプロジェクト・Q-U」等の結果

【目指す学校像】 スローガンは「自分たちの力で」

- 1 明るく活力のある学校
- 3 一人一人が目標に向かって精一杯頑張る学校
- 2 学び合う楽しい学校
- 4 保護者・地域と連携し、信頼される学校

【目指す教職員像】 学び合い 高め合う 職員集団

- 1 教育に対する情熱をもち、子供と共感できる教職員
- 3 変化に対応できる課題解決能力をもつ教職員
- 合言葉は「ほめる・認める・価値づける・つなげる」
 - 2 自己を磨き高める教職員
 - 4 心身共に健康で、子供・保護者・地域から信頼される教職員

【学校教育目標(目指す児童像)】

豊かな心をもち、主体的・協働的に学ぶ本北っ子の育成

広い心をもち、仲良く助け合える子(なかょく) よさを生かし関わる力(資質・能力)

・人に対する優しさと思いやりの心をもつこ とができる子供

- ・年長者としての自覚をもち、リーダーとし て配慮できる子供
- ・基本的生活習慣が身に付いている子供
- ・役割を分担し、協力して取り組む子供
- ・進んで決まりを守ることができる子供

進んで学び、よく考える子(かしこく) 問いをもてる力(資質・能力)

- ・学びに向かう姿勢・学習規律、基礎・基本 など「学びを支える力」が身に付いてい る子供
- ・学習や読書の習慣、学習する楽しさが身 に付いている子供
- ・基礎基本を活用し、進んで課題解決に取 り組む子供

活力があり、がんばりぬく子(たくましく) 自分を信じる力(資質・能力)

- ・めあてをもち、最後まで粘り強くやりぬく子供
- ・奉仕の気持ちをもち、しっかり活動に取り組む
- ・地域の方々と関わり、感謝の心をもつ子供
- ・運動に親しみ、進んで体力づくりに励む子供
- ・好き嫌いをしないで、楽しく食事ができる子供
- ・安全や健康に気を付けて行動できる子供

よりよい人間関係形成のために、思いやりの 心をもって進んで人と関わる子供を育てる。

自ら学び、学んだ知識を基に考え問題解決 に取り組んだり、学んだ知識から新しい学 びを展開したりできる子供を育てる。

自己の心と体を大切にし、自己のめあてに向かっ て最後まで粘り強くやり抜くことができる子供を 育てる。

◎人と関わる力の向上

〇縦割り班活動の充実

び大会等)

- ・生活目標の振り返りの工夫
- ・あいさつ定着化と個に応じた指導
- ・けじめのある生活の指導徹底
- ・道徳科、特別活動における思いやり、い じめの授業充実
- ・学校スローガン、学級目標における目指 すべき姿の明確化

・下学年児童の目標設定による意識付け

新たな企画の実施(縦割り班での長縄跳

◎子供たちが学びを創る授業の研究

- ・既習事項をもとに、子供たちが主体と なって創る授業
- ・問いのもたせ方の工夫(下学年)
- ・話合い活動の充実と個に応じた指導
- ・他教科における実践
- ・聞くことを大切にする指導

○効果的な学習環境の整備

- ・タブレット端末の活用計画や実践、学 習資料の整備計画作成
- ・情報モラル教育の推進

○体験的学習の充実

- ・学習の事前事後指導等との関連付け
- ・地域連携教員を核とした学校外部の人 材との連携、協働
- ・ORIGAMIのふるさとづくりの推進

◎自己肯定感を高める支持的風土づくり

- ・互いのよさを認め合う場の積極的な設定
- ・多様性を認め合える学級づくり
- ・道徳教育、人権教育、キャリア教育の推進
- ・できたこと、達成したことへの自覚化

〇子供たちが企画・運営する学校行事

- ・子供が主体となって動ける場の設定
- ・学年に応じ目的を持たせた行事への参加

〇「自分の身は自分で守る」意識向上の工夫

- 避難訓練の工夫と改善
- ・防災マップの作成

〇生き生きとした係・委員会活動の実践

- ・主体的な運営の機会や場の保障
- ・本北小SDGsの推進

○意欲的に運動に取り組む工夫

・体育委員会のイベントによる意欲向上

〇配慮を要する児童への支援の充実

- ・違いを認め合い、共に学ぶ取組の推進
- ユニバーサルデザインを意識した授業や 環境の整備

○学級力向上プロジェクトの実施(3つの柱共通)

- ・自分たちの学級を自分たちで創るという意識向上の工夫
- ・特別活動年間指導計画への時数位置付け
- ・学級の実態に合わせたアンケート項目の自学級化
- ・学級力向上プロジェクト研修の位置付け

【学校経営に関する重点目標等】

- 1 **安全・安心な学校**〔児童の安全確保と危機管理〕 ⇒ 感染症予防、<mark>安全点検の徹底、いじめ・不登校防止</mark>に努め、組織的対応を心がける。
- 2 主体的に学習・行事・学級づくりに取り組む児童を育てる学校 ⇒ 学級力向上プロジェクトによる主体性を育む学級経営に努める。
- 特別支援教育を推進する学校 ⇒ チームによる対応により、一人一人の教育的ニーズに合った適切な指導及び必要な支援の充実を図る。
- **地域とともにある学校**〔保護者、地域から信頼されるともに創り上げる学校〕 ⇒ 学校と地域がWIN-WINの関係になるよう努める。
- 5 働き方改革を着実に進める学校 ⇒ グループウェア導入によりペーパーレス化を進める。メンター制による若手への指導技術伝授を推進する。

具

具

現

化

 \mathcal{O}

視

点

重

点

目

標

的 な

体

取

組